

授業科目 臨床心理学

【担当教員名】 伊東 正裕	対象学年	1(社)、2(作業)	対象学科	作業・義務・栄養・社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修・必修・選択・選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
対象者の心理を理解し、適切に援助するために、臨床心理学の概要を把握するとともに、心理検査や心理療法の学習を通して自己理解を深める。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

- 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史・理論的背景について説明できる。
- 臨床心理アセスメントの基本や留意点について説明できる。
- 心理検査の意味と限界について説明し、主な心理検査について、その特徴や使用法について概説できる。
- 主な心理療法を挙げ、その歴史・原理・方法について概説できる。
- 心理検査や心理療法の学習を通して、自己の心理を振り返ることができる。
- 医療・保健・福祉領域における臨床心理学の位置づけを説明し、その知見の活用について意見を述べることができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	臨床心理学とは何か 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史	1.6.	講義
2	臨床心理学の理論的背景 (1) 精神医学 (1)	1	講義
3	臨床心理学の理論的背景 (2) 精神医学 (2)	1	講義
4	臨床心理学の理論的背景 (3) 精神分析学 (1)	1	講義
5	臨床心理学の理論的背景 (4) 精神分析学 (2)	1	講義
6	臨床心理学の理論的背景 (5) 分析的心理学	1	講義・実習
7	臨床心理アセスメント (1) 総論・面接によるアセスメント	2	講義
8	臨床心理アセスメント (2) 知能検査・質問紙法人格検査など	3.5.	講義・実習
9	臨床心理アセスメント (3) 投影法人格検査	3.5.	講義・実習
10	心理療法 (1) 総論・心理学的援助と心理療法	4.5.	講義
11	心理療法 (2) 精神分析的心理学	4.5.	講義
12	心理療法 (3) ユング派の心理療法 (箱庭療法)	4.5.	講義・ビデオ
13	心理療法 (4) 来談者中心療法	4.5.	講義・ビデオ
14	心理療法 (5) 日本の心理療法 (森田療法・内観療法)	4.5.	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	臨床心理学概説 (改訂版)	馬場禮子	放送大学教育振興会	2003	1900円
	心とかかわる臨床心理	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版	1996	2200円
参考書	これからの心の援助	川瀬正裕ほか	ナカニシヤ出版	2001	2400円
その他の資料	適宜、プリントを配布する				

【評価方法】 定期試験	【履修上の留意点】 授業上の必要から、授業計画・学習方法などを変更する可能性がある。 その場合は授業で説明するので、注意して欲しい。
----------------	--